

Windows 版 NUOPT V14 修正パッチのご説明

2012/09/11
(株)数理システム

本パッチは NUOPT V14 ライブラリのバージョンを 14.3.1 にするパッチです。既に 14.3.1 以降のライブラリをお使いの方は本パッチを反映させる必要はございません。

修正パッチ反映方法

Windows 版 NUOPT V14 修正パッチの反映方法をご説明します。NUOPT V14 からは弊社共通プラットフォーム Visual Analytics Platform(以下、VAP と呼びます)上で動作するようになりました。今回のパッチでは、まず VAP のバージョンを 1.0.2 以上にアップグレードする必要があります。

また、VAP のバージョンアップの際には NUOPT のインストールメディアが必要となりますので、お手元にご準備ください。

VAP のバージョンアップ方法

1. VAP のバージョンの確認

まず、VAP のバージョンを確認してください。スタートメニューから VAP を起動し、VAP のメニューの[ヘルプ]-[バージョン情報]からバージョンを確認することができます。

図 1 の場合、VAP のバージョンは 1.0.0 となります。

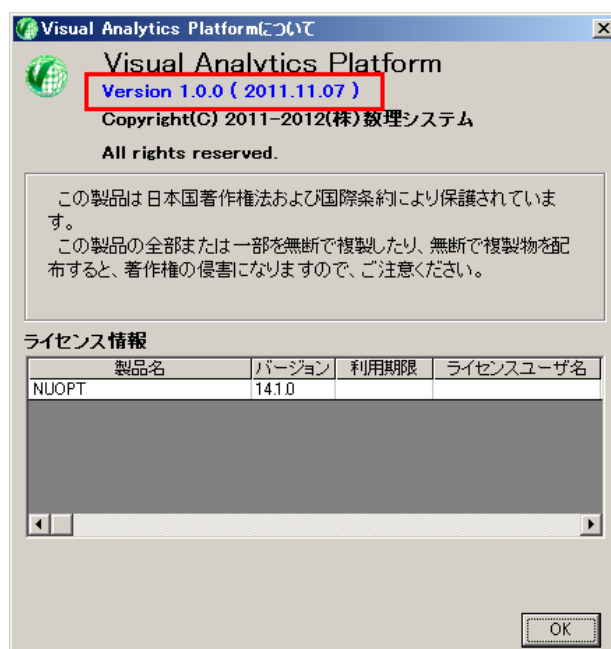


図 1

なお、すでに VAP のバージョンが 1.0.2 以降である場合は、次の「NUOPT の修正パッチの反映方法」へ進んでください。

2. VAP のインストーラのダウンロード

バージョン 1.0.2 の VAP のインストーラをダウンロードしてください。

ダウンロード場所

<http://www.msi.co.jp/nuopt/download/patch/v14/index.html>

3. VAP のバージョンアップ

この手順では、ご準備いただいている NUOPT のインストールメディアが必要となります。

3-1. インストーラの実行

ダウンロードした Setup.exe をダブルクリック等で実行してください。

「セットアップに使用する言語を選んでください」(図 2)、「セットアップ」(図 3)ダイアログが順に表示されますので、各々「OK」ボタン、「はい(Y)」ボタンをクリックしてください。



図 2

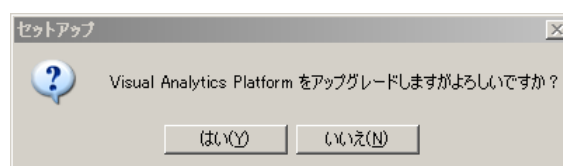


図 3

3-2. NUOPT のインストールメディアの挿入

「セットアップ」ダイアログ(図 3)で「はい(Y)」をクリックすると、図 4 のダイアログが表示されます。ここで、NUOPT のインストールメディアを DVD ドライブにセットしてください。そして引き続き、「次へ(N)」ボタンをクリックして次の画面へ遷移してください。

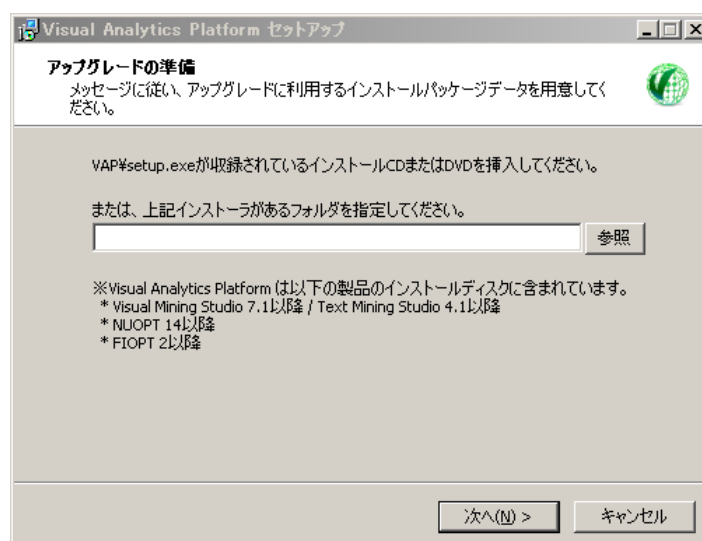


図 4

3-3. VAP のアップグレード

図 5 の画面が表示されますので、「インストール(I)」ボタンをクリックして、アップグレードを開始して下さい。正常にアップグレードされると図 6 の画面に遷移します。図 6 の「完了」ボタンをクリックすることで VAP のアップグレード処理が完了します。

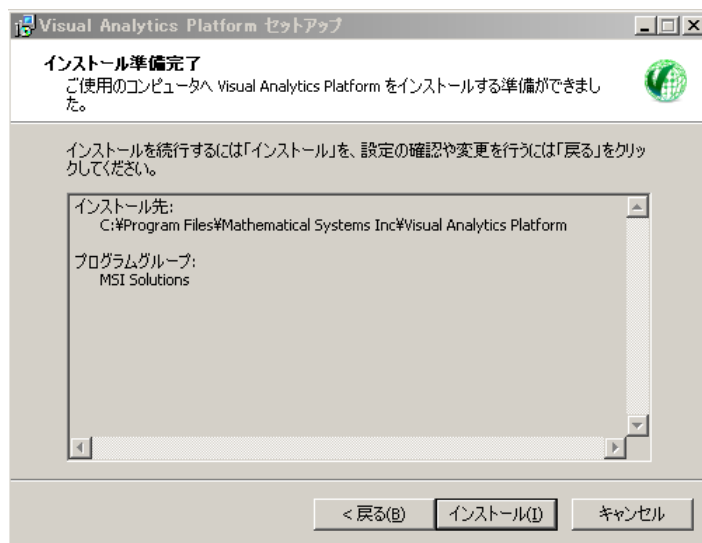


図 5

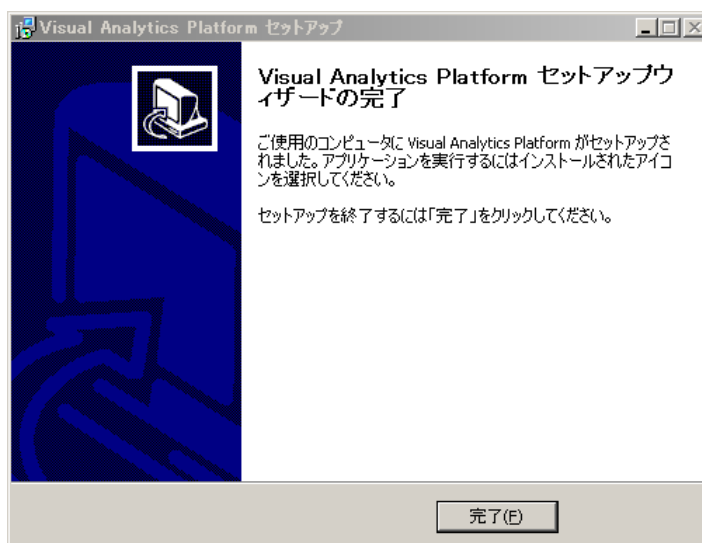


図 6

NUOPT の修正パッチの反映方法

以下、NUOPT のインストール先をデフォルトの C:\Program Files\Mathematical Systems Inc\NUOPT とします。修正パッチの反映はライセンスのインストール前、インストール後のいずれでも有効です¹。ただし、必ず VAP が起動していない状態で修正パッチを反映してください。また、この作業は必ず Administrator 権限を持ったユーザーが行ってください。

1. NUOPT の修正パッチのダウンロード

NUOPT が使用しているコンパイラの種類にあったパッチ「patch_dir_<コンパイラ名>.zip」をダウンロードしてください。

<http://www.msi.co.jp/nuopt/download/patch/v14/index.html>

から、ダウンロードすることができます。

NUOPT が使用しているコンパイラの種類とは、NUOPT のインストール時に指定したコンパイラのことです。

コンパイラの種類が分からない場合は、システム管理者にお聞きください。

2. 修正パッチの展開

修正パッチを適当なフォルダーに解凍します。解凍すると「patch_dir_<コンパイラ名>」というフォルダーが作成され、そのフォルダーの下には nuopt_patch.exe という実行ファイルと data というフォルダーが生成されていることを確認してください。

次に、この解凍された「patch_dir_<コンパイラ名>」フォルダーを、NUOPT のインストール先のフォルダーへコピー（移動）してください。コピーをすると、NUOPT のインストール先のフォルダーは図 7 のようになります。

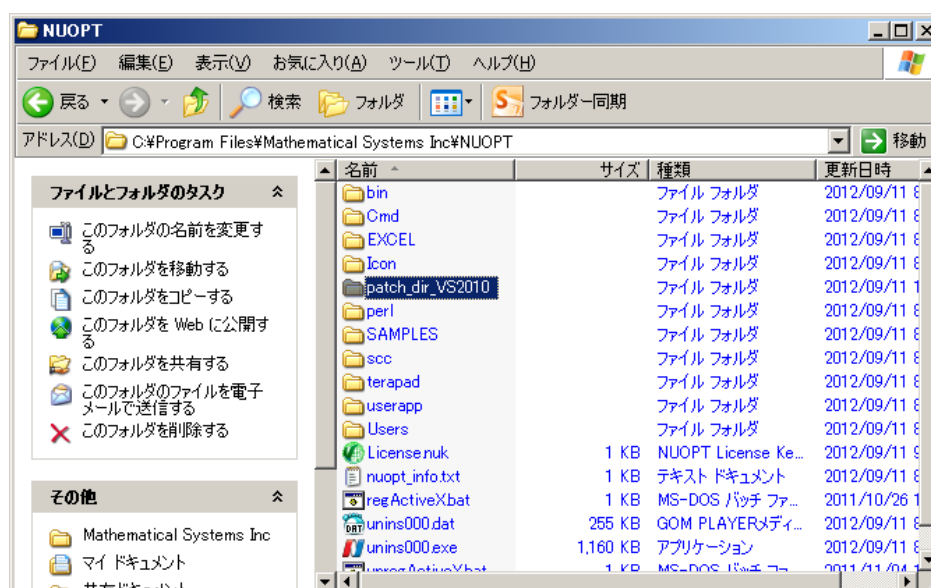


図 7

¹ ライセンスのインストールとは License.nuk のダブルクリックのこと、もしくは Windows メニューの「NUOPT License Install」を実行することをさします。

3. 修正パッチの実行

エクスプローラーで、フォルダー「patch_dir_<コンパイラ名>」の中を表示させ、nuopt_patch.exe をダブルクリックで実行してください。DOS プロンプトが立ち上がり、修正パッチの反映処理が自動実行されます(図 8)。

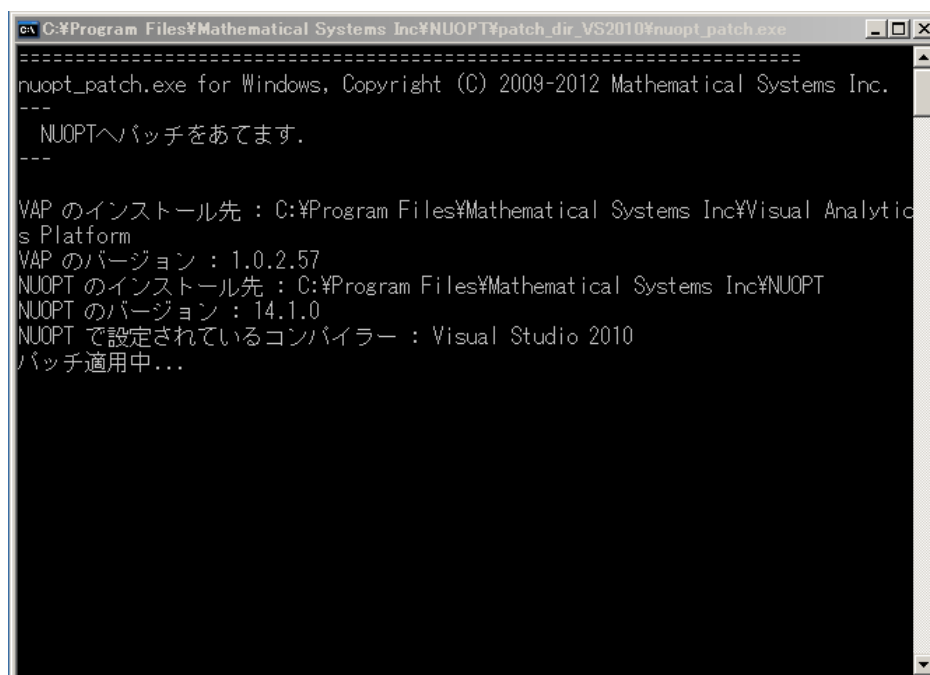


図 8

修正パッチの反映処理が正常に動作すると、図 9 のようにその旨の文言が表示されます。その後、スペースキーなどを押して終了してください。以上で修正パッチが正しく反映された状態となります。



図 9

パッチ反映後に NUOPT のインストーラから修復インストールを実行する¹ことにより、パッチの状態が元に戻ります。その場合は、再度パッチの反映処理をしていただく必要があります。

¹ 変更インストールでは、パッチを元に戻すことはできません。また、コンパイラを変更した場合には、必ず再度そのコンパイラ用のパッチを反映してください。

4. 修正パッチの確認

修正パッチが正しく反映されたかは、モデルを実行させることにより確認することが出来ます。この時、修正パッチの反映処理の後にビルドされたモデルを実行する必要があることにご注意ください。図 10 のように右クリックメニューの「ビルド」を実行していただくことで、確実にビルドを行うことができます。

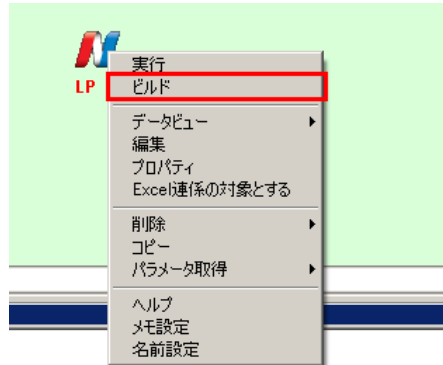


図 10

修正パッチが正しく反映されている場合は、NUOPT のバージョンが「14.3.1」となります(図 11)。

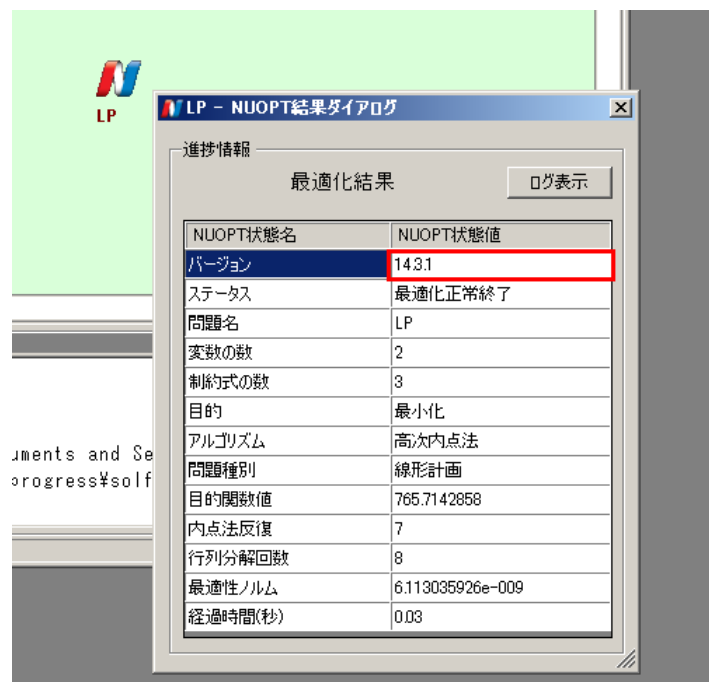


図 11

—以上—